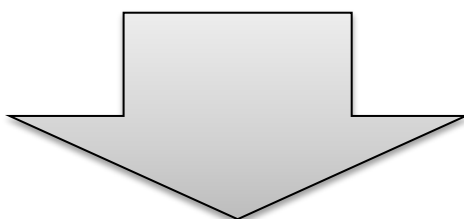


駆けつけ給油を行う給油取扱所のイメージについて（案）

1時間あたり2組程度の顧客が来店するような給油取扱所を想定



この場合、1時間あたり2組の顧客が給油のために来店し、うち、1組の顧客が灯油の注油も行うために来店することを想定すると、月あたりの危険物の販売量としては、多くても30～40kL程度となる。

$$2 \text{ 組} \times 40 \text{ L} \times 8 \sim 12 \text{ 時間} / \text{日} \times 30 \text{ 日} = 19,200 \sim 28,800 \text{ L}$$

$$1 \text{ 組} \times 18 \text{ L} \times 8 \sim 12 \text{ 時間} / \text{日} \times 30 \text{ 日} = 4,320 \sim 6,480 \text{ L}$$

合計

23,520～35,200 L